

一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科
ソーシャル・データサイエンス専攻（博士後期課程）

学生の確保の見通し等を記載した書類 資料

資料 1	「修士課程学生への進学意向調査」結果.....	2
資料 2	「他研究科修士課程学生への進学意向調査」結果.....	4
資料 3	「PBL 演習協力企業への進学意向調査」結果	5
資料 4	「PBL 演習協力企業への採用意向調査」結果	6

資料1 「修士課程学生への進学意向調査」結果

調査対象： 一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科修士課程1年生

調査対象者数： 21人

調査回答者数： 18人

質問1 修士課程修了後の、大学院博士課程への進学意向

1 修了後すぐに、大学院博士課程への進学（検討中も含む）	8
2 一度就職した後、大学院博士課程への進学（検討中も含む）	7
3 大学院博士課程への進学は考えていない	3

質問2 博士課程進学を希望する場合、志望する大学院の設置者（複数回答）

1 国立	14
2 公立	2
3 私立	2

※質問1に「1」「2」と回答した者のみ集計

質問4 ソーシャル・データサイエンス研究科博士課程の受験意向

1 第一志望として受験する	12
2 第二志望として受験する	1
3 第三志望として受験する	0
4 受験しない	1

※質問1に「1」「2」と回答した者のみ集計

質問5 ソーシャル・データサイエンス研究科博士課程への入学意向

1 入学する	12
2 志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する	0
3 入学しない	1

※質問4に「1」「2」「3」と回答した者のみ集計

資料1別紙

プレビュー

ソーシャル・データサイエンス研究科博士課程への進学意向	
受付期間	2023-10-27 15:00～2023-11-30 23:55
ポートフォリオ	回答を学生のポートフォリオに追加
学生による再提出の許可	再提出を許可する

※アンケート集計シートに表示される問題番号を赤の太字で表示しています（例: **1.1**）。

一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科修士1年生の皆さまへ

ソーシャル・データサイエンス研究科では、2025年4月に博士課程を設置することを計画しています。同研究科博士課程で養成する人材像・3つの方針・カリキュラム等については、以下の資料をご覧ください。（現時点での計画であり、いずれも変更の可能性があります）

 20231027SDS博士課程.pdf - 2023-10-18 11:10:44

お忙しいところ恐縮ですが、ソーシャル・データサイエンス研究科博士課程への進学意向等について、以下のアンケートへのご協力をよろしくお願い申し上げます。

質問1 現時点での、修士課程修了後の、大学院博士課程（ソーシャル・データサイエンス研究科博士課程に限らず）への進学意向を、以下の選択肢から1つ選んでください。（**選択必須**）

- 1.1**
- 1. ☐ 修了後すぐに、大学院博士課程への進学（検討中も含む）
 - 2. ☐ 一度就職した後、大学院博士課程への進学（検討中も含む）
 - 3. ☐ 大学院博士課程への進学は考えていない

質問2 大学院博士課程への進学を希望する場合、志望する大学院の設置者を、以下の中からすべて選択してください。

- 1.2**
- 1. ☐ 国立
 - 2. ☐ 公立
 - 3. ☐ 私立

質問3 大学院博士課程で学びたいと考えている、興味のある学問分野を記入してください。

1.3

質問4 2025年4月に一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科博士課程が設置された場合、受験を希望しますか。以下の選択肢から1つ選んでください。

- 1.4**
- 1. ☐ 第一志望として受験する
 - 2. ☐ 第二志望として受験する
 - 3. ☐ 第三志望以降として受験する
 - 4. ☐ 受験しない

質問5 一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科博士課程を受験して合格した場合、入学を希望しますか。以下の選択肢から1つ選んでください。

- 1.5**
- 1. ☐ 入学する
 - 2. ☐ 志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する
 - 3. ☐ 入学しない

アンケートへのご協力、まことにありがとうございました。

本件へのご質問がございましたら、ソーシャル・データサイエンス学部・研究科事務室（sds-res@ad.hit-u.ac.jp）までお問い合わせください。

前へ

次へ

資料2 「他研究科修士課程学生への進学意向調査」結果

調査対象： 一橋大学大学院（ソーシャル・データサイエンス研究科を除く）修士課程1年生

調査対象者数： 407人

調査回答者数： 81人

質問1 修士課程修了後の、大学院博士課程への進学意向

1 修了後すぐに、大学院博士課程への進学（検討中も含む）	27
2 一度就職した後、大学院博士課程への進学（検討中も含む）	18
3 大学院博士課程への進学は考えていない	36

質問2 博士課程進学を希望する場合、志望する大学院の設置者（複数回答）

1 国立	45
2 公立	8
3 私立	11

※質問1に「1」「2」と回答した者のみ集計

質問4 ソーシャル・データサイエンス研究科博士課程の受験意向

1 第一志望として受験する	6
2 第二志望として受験する	5
3 第三志望として受験する	8
4 受験しない	25

※質問1に「1」「2」と回答した者のみ集計

質問5 ソーシャル・データサイエンス研究科博士課程への入学意向

1 入学する	6
2 志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する	13
3 入学しない	0

※質問4に「1」「2」「3」と回答した者のみ集計

資料3 「PBL 演習協力企業への進学意向調査」結果

調査対象： PBL演習協力企業

調査対象数： 20機関

調査回答数： 10機関

質問1 貴社／組織にお勤めの方で、一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科博士課程への進学（または博士取得者による学び直し）を希望される方はいると思われますか。

1 いる	5
2 いない	0
3 わからない	5

質問2 貴社／組織にお勤めの方で、一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科博士課程への進学（または博士取得者による学び直し）を希望される方がいた場合、組織的な支援（金銭的支援や時間的な支援）を行うことができる可能性はありますか。

1 すでに進学・学び直しを支援する制度がある	2
2 個々人の希望や状況に応じた進学・学び直しの個別支援を検討する可能性がある	7
3 進学・学び直しへの個別支援を行う予定はない	1

資料4 「PBL 演習協力企業への採用意向調査」結果

調査対象： PBL演習協力企業

調査対象数： 20機関

調査回答数： 10機関

質問1 貴社／組織の業務内容・性質等の観点から、一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科博士課程の以下の特徴は、どの点が魅力的だと感じますか。当てはまるものを全て選択してください。

A 研究遂行力に加えて、現代社会においてビジネス革新や社会課題解決を実現できる力を身につけることができる点	10
B ソーシャル・データサイエンスの知見を活用した研究開発を行ううえでの研究倫理や、研究開発マネジメントを学ぶことができる点	4
C ソーシャル・データサイエンスの最先端の研究を行っている学内外の研究者によるワークショップで、議論に参加することができる点	5
D 現実社会におけるソーシャル・データサイエンスの研究開発の現場を知り、最先端の知見を社会実装するための手法を身につけるための共同プロジェクト演習に参加することができる点	7
E 民間企業・公的セクターとの共同研究・受託研究等の経験が豊富なソーシャル・データサイエンスの専門家（添付資料をご参照ください）による、研究指導を受けることができる点	9
F 社会人でも就学しやすいよう、必修講義が1年次の金曜日午後に集中して配置されている点	7
G 社会人でも就学しやすいよう、長期履修制度（最長6年間まで在学可能）が整備されている点	6

質問2 一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科博士課程での学修・研究内容は、貴社／組織の業務内容・性質等と、どの程度関係がありますか。

1 関係がある	8
2 やや関係がある	2
3 あまり関係はない	0
4 関係はない	0

質問3 一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科博士課程の修了生を、貴社／組織で採用したいと思いますか。

1 ぜひ採用したい	8
2 採用を検討したい	2
3 採用しない	0

質問4 質問3で、一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科博士課程の修了生を、貴社／組織で「1 ぜひ採用したい」「2 採用を検討したい」と回答された方に質問します。現時点で採用可能と思われる人数は1年あたり何人ですか。（博士課程の入学定員は7名程度を予定しております）

1 1名	4
2 2名	1
3 3名以上	1
4 人数は不明	4